

変化し広がるあそび



こども達の感じる、気づく、考える、人と関わるなどの力は、
楽しい！おもしろい！が
原動力！！

『タイヤの上は船の気分だ！』



『組み合わせて車でーす！』



『タイヤのスカートよ！』

『共同的にころがすあそび』

話をし、納得し、譲りあって
あそびを進める4歳児
(どんぐり、木の実
ペットボトルのキャップ)



母子保健推進員さんとの交流 伝承あそびの会

日時：11/12(火) 10時～11時

この日は、年長児クラスのふじ組23名と小屋浦みみょう保育園の年長児クラスのひまわり組8名が合同で、坂町の母子保健推進員の皆様との交流を楽しみます。

あやとり、お手玉等の伝承あそびを教えてくださいたく中で、毎年温かな交流が生まれています。

いつもにこやかに子ども達に接して下さって感謝です。プレゼントにいただくあやとり(毛糸で編んだ手作り)を持ち帰りましたら一緒にご家庭でも楽しんでみてください。



令和元年11月の保育園だより



坂みみょう保育園

子どもの目で世界を見る体験 ～創立70周年記念式典を終え～

先日社会福祉法人微妙福祉のみみょう保育園創立70周年の祝賀会が、ご来賓の皆様をお迎えしてホテルグランヴィアで開催されました。歴史を綴った記念誌も発行されました。(2F 踊り場の本箱に展示) 保育理念の『感謝と思いやりのある自主的な行動のできる子』にのり、諸先輩方の導き、多くの保護者の皆様や地域の皆様のご支援、ご理解、ご協力の賜物だと感謝の思いで参加させていただきました。

DVD ビデオで各園の紹介もさせていただきました。坂みみょう保育園は開園以来5年目ですが、子ども達が園歌を歌うシーンを撮影したので、園歌の歌詞の中にある、頭上(すぶう)の山までカメラを持って、久しぶりに登ってみました。坂地区を真下に眺めてみると災害前とは景色が随分違い、空き地が増え、急斜面の防護壁、防護柵などの工事がいたるところで行われていました。

地球温暖化による海水温の上昇により、今年の台風19号のように大雨をもたらし、河川の氾濫、土砂の流出など各地に甚大な被害をもたらしました。坂町でも再び昨年のような災害が起こりうるかもしれないという危機感を持ったのも確かで、安全、安心な保育園運営をより求められることも痛感しております。

微妙福祉会としての保育理念は70年間変わってはおられません。しかしその時代時代の先を見通した保育内容を構築されてきたことも記念誌やご来賓のご挨拶からも実感しているところです。

『不易流行』いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものを取り入れていくことが、求められることも確かです。

今年度は生活やあそびの中で選択したり集中して楽しくあそぶことのできる環境を整えながら、職員が子ども達の思いに気付くという視点から一枚の写真を取り切った場面や言動の裏にある思いを語り合ったり、継続的なあそびをドキュメンテーションの中で、あそびが変化したり広がったりする様子を捉え、次のあそび環境を準備するという事を繰り返し実践してきました。

あそびは学びの宝庫であるということはもちろんのこと、子ども達が日々どんなことを体験し、どんなことを感じているかなど、子ども達の心の動きを読み取ることが、難しくもあり楽しくもあるということを実感できました。

園庭では地域の方々からいただいた、タイヤ、石、ホイールなどが置いてあると直ぐにあそび始める子ども達。

子ども達はタイヤを重ねてすっぽり入りタイヤのスカート、タイヤと板を組み合わせて舟や車を作ったりと日々あそびの内容、あそび方が変化していますし言葉の語り合いも増えています。子ども達とともに生活やあそびをしながら暮らすということは、傍にいる大人が**子どもの目で世界を見る**ということには語られないのではないかと思います。

2日(土)は、『アートな生活とあそび展』です。作品展示ということではなく、生活やあそびの痕跡に思いを馳せながら親子であそぶ中で、**子どもの目で世界を見る体験**をしていただける時間になれば幸いです。

今年度は園庭でも親子であそぶことのできるスペースも確保しています。大人のアイディアで子ども達の心くすぐる体験がいっぱい生まれますように。
(園長 倉本弘子)

アートな生活とあそび展

日時：11/2(土) 10時～14時

食品バザー(1F もも組)

物品バザー(さくらんぼ会主催・2F ばら組)

当日券・現金販売の食品(表門前)

食堂(1F さくら組、ひまわり組、園庭等)

今年度は生活やあそびを基本とする保育園の中で、子ども達が、いろいろな素材と出会い、用具を使い、一人ひとりのあそびから協同のあそびへと変化した様子を乳児(ふじ組で)、幼児クラス(ホール)でご覧いただきながら、親子であそんだり、園庭でもいろいろなあそびに挑戦できるよう工夫しています。

ご家族、地域の皆様多数お問い合わせの上、ご来園ください。

地域公開保育で子ども達と交流 第三者委員さんのお一日園長

日時：11/15(金)

9時30分～11時30分

この日は、保護者の皆様を始めとしてご家族、祖父母、地域、未入園の乳幼児と保護者など、どなたでも保育園を参観でき、子ども達と一緒に遊んだりする時間を設定しております。

第三者委員の縫部洋輝様、見藤洋子様がお一日園長をお願いしております。

園開放としてもあそびの部屋を準備しておりますのでお問い合わせの上ご来園ください。